

### 校内少年の主張発表会

6月15日（木）の6時間目に校内少年の主張発表会が行われました。今年度は感染症や熱中症対策も考慮して発表会場は多目的室とし、発表者以外の生徒は教室でリモートで視聴という形にしました。各学級から選出された代表9名（1・2年生は各学級代表1名、3年生は各学級代表2名）の発表でしたが、全員が落ち着いた態度で堂々と発表していて、さすが各学級から選ばれた人たちだと感心しました。テーマはそれぞれでしたが、様々な経験から感じたこと、考え抜いたことを、自分の言葉で、説得力をもって表現できていました。その言葉は聞いている人に感動を与え、私たちも考えさせられることがたくさんありました。

審査の結果、学校代表となった3年生の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、2年生の〇〇〇〇〇さんは、7月5日（水）に松井田文化会館で行われる安中市大会に出場します。自分の主張にさらに磨きをかけ、学校代表としてがんばってきてほしいと思います。

題名	発表者(敬称略)	発表内容(一部抜粋)
平和の伝播	1年A組 〇〇 〇〇 	私の考える「平和」は、「自然豊かで戦争、紛争がない世界」なのです。まずは身近なところから争いをなくし、「平和」にすることが大事だと思います。植物を大切にしたり、触れてみたり、動物や人にやさしくすることで心が優らぎ、人から人へ「平和」が伝播していきます。こうすることで争いが減り、「平和」になっていきます。こうして「平和」を少しずつ広げていって、学校中、群馬県中、いや、日本中、いやいや世界中に「平和」を伝播させていくことができるのです。
個性と価値観	1年B組 〇〇 〇〇 	個性と価値観。ここに挙げたのはほんのわずかな例ですが、みなさんが持っている自分の個性を良い方向に、自分らしく生かしていくにはどうしたらよいか、あらためて考えてみませんか。新たな自分に出会えるかもしれません。新しい価値観も見つけられるかもしれません。私は周りの声に耳を傾けながらも自分の考えに自信をもって意思表示がしっかりできることを一つの個性とし、今の自分の大切な価値観と共に成長して、新しい価値観も見つけていきたいです。
本当の戦争を知らない私	2年A組 〇〇 〇〇 	私は幸せだ。もし、私が戦争を体験していたら、きっと耐えられなくなる。そして、生きる意味を見失ってしまうかもしれない。その時代の人の心の強さを重く感じた。このように考えられるのも戦争の恐ろしさを聞いて、知ったからだ。想像でしか感じるができないが、本当の戦争の話を伝えていくことはこの先とても大切だと私は思う。世界中から戦争や争いがなくなることを私はこれからずっと願っている。

<p>私が守りたいもの</p>	<p>2年B組 ○○ ○○</p> 	<p>ゴミを飲み込んで苦しい思いをする魚が減ったらよいなと思い、将来私はプラスチックに代わる強度があり、魚が食べても害がなく、自然に戻るものを作りたいと思っています。自然を壊すのも守るのも人間です。このまま何もしないでいると、近い未来、海が汚染されて魚が食べられなくなってしまいます。私はそんな未来は嫌です。自分は関係ないと思わないで、まずはごみを捨てないことから始めましょう。これなら誰もが簡単にできることではないでしょうか。</p>
<p>日本の宝、お米</p>	<p>2年C組 ○○ ○○</p> 	<p>世界的な異常気象や円安、ウクライナ情勢などで、輸入食料が高騰する中、お米は家計に優しく健康的な食べ物です。また、もみで保存することで長期間の保存が可能です。お米は経済の安定と持続可能な食物生産をもたらす、それは生活の安定と豊かな環境にも繋がります。お米はお金に変えられない私たち日本人の宝なのです。この宝を絶やすことなく未来に伝え、平和で健康的な暮らしが続くことを願っています。今日もおいしいお米が食べられることに感謝して。</p>
<p>地域の繋がり・ 振興のために</p>	<p>3年B組 ○○ ○○</p> 	<p>私はこの統合を残念なことだけでなく貴重な体験ができたと思っている。なぜなら普通の人でも必ずしも経験できることではないからだ。「人が思うことは行動の原動力となる。」私はこの経験から大切に思う気持ちや守っていきたいと思う気持ちは地域の人の繋がり、振興のために最も必要なものだと思う。地域で行われている行事はその繋がりを保つためのものなのだ。地域振興のためには魅力だけではない。その地域に住む人たちの心が一番大切だと思う。</p>
<p>今汝画 (いま なんじは かぎれり)</p>	<p>3年B組 ○○ ○○</p> 	<p>私は思うような結果が出なくても、全力を出し切って自分のことを誇れるように生活していきたい。自分の力や能力はまだわからない。それが誰かと比べたときに有利ではなかったとしても、だが今はまだ中学生。たくさんの失敗と成功の経験を積んで自分に自信をもって前に進みたい。まだいける。頑張れる。そう思わせてくれる言葉。孔子が残し、先輩からのこの言葉を大切に、自分を奮い立たせたい。「今汝は画れり」</p>
<p>HAPPY LIFE</p>	<p>3年A組 ○○ ○○</p> 	<p>多様性を認め合うことを難しく感じる人もいるかもしれない。しかし、私は多様性を難しく感じたその時こそが自分の悪習慣を改善する絶好のチャンスなのではないかと思う。そのチャンスを逃さずにつかみ取り、自分がそう思った理由は何なのかを考え知る。そうすれば普段の自分の行動に気が付くこともできるはずだ。良い習慣を作っていくための努力をしていこう。幸せな生活を送るために。</p>
<p>大好きな故郷を 守るために</p>	<p>3年A組 ○○ ○○</p> 	<p>この地域にしかない自然や文化、そしてお店などの魅力に地元の人たちが気づき、県外に発信していくことが、一つの鍵なのだと私は思う。都会にはない地元の「美しいもの、美味しいもの」これが故郷で生活する不利益なのかもしれない。私は松井田が、群馬が大好きだ。皆さん、自分たちの育った故郷で過ごし、地域へ恩返しをしよう。私たちの故郷を守っていけるのはここで育った私たちなのだから。</p>